

日本精神科看護協会(広島県支部)看護研究学会で発表を行いました



協働受け持ちシステムのイメージ



今回の看護研究学会は、コロナ禍の現状をふまえ、参加者は発表者のみ、感染対策を実施して開催となりました。発表した演題は「認知症治療病棟における超過勤務時間減少への取り組みー「協働受け持ちシステム」が生み出す連携・協働の効果ー」です。「協働受け持ちシステム」とは、入院されている患者さまを看護師同士がペアになり受け持つ方法のことです。さらに、作業療法士や精神保健福祉士など、他の職種とも協力して患者さまを受け持つことで、効率的で質の高い看護の提供を目指します。

れない業務や看護師の人数の変化により超過勤務時間が増加しました。超過勤務時間を減少させるため「協働受け持ちシステム」を考案し、運用しました。運用した結果、超過勤務時間が徐々に減少していきました。その経過を振り返り、看護研究発表を行いました。他の病院の看護研究発表も聞くことができたので、とてもよい刺激となりました。今後もよりよい看護を提供するために看護研究を続けていきます。

3病棟(認知症治療病棟)
看護師長 新内 裕

管理栄養士オススメ 風邪予防レシピ



鮭は昔から「薬食い」とも言われ、かぜ予防の食材として親しまれてきました。鮭の色素であるアスタキサンチンは、抗酸化作用がありインフルエンザ予防の効果もあると言われています。また、ビタミンDを多く含み、骨の強化だけでなく免疫機能の調整に働きます。

今の時期に摂取したい栄養素がたくさん含まれています。里芋のヌメヌメとした質感を作っているムチンは、粘膜を潤して細菌が侵入するのを防ぎます。マイタケのβ-グルカン免疫細胞を活性化して、カラダを守る機能を高めます。

【材料(3人分)】

- ・里芋 150g
- ・鮭切身(皮なし・骨ぬき) 120g
- ・まいたけ 100g
- ・にんにく 1片
- ・パセリ 適量
- ・塩・こしょう 少々
- ・オリーブオイル 大さじ2

【作りかた】

- ①里芋は1cm幅の輪切りに、鮭は4等分に切りペーパータオルに並べて水けをきり、塩・こしょうをふる。
- ②みじん切りにしたにんにくとオリーブオイルをフライパンで温め、①を並べて焼く。
- ③色付いたら裏返し、ほぐしたまいたけを入れて焼く。塩(少々・分量外)をふり、みじん切りにしたパセリをふる。



寅年 私の宣言

今年は寅年生まれスタッフが12人揃いました。より良い医療を提供するために2022年の目標を宣言します



すでに認知症は身近な病気です



認知症の人と接していると、徘徊、健忘、抵抗・拒否など周辺症状ばかり注目してしまうことがあります。認知症の人が考えていることや悩んでいること、不安に思っていることなど、認知症の人の心情はあまり注目されていないように感じるのは自分だけでしょうか。今回のテーマは「不安」です。

夕方頃、何人かの認知症の患者さまが不安そうな表情でスタッフステーション前に来られ、扉や窓をノックされます。患者さまから「ここはどこでしょうか?」「夕飯は来るのでしょうか?」「夕飯は来るのでしょうか?」など多くの質問をいただきます。さらに「手元にお金がないです。どうしようか。お金引き出せますか?」「家族はここにいることを知っています

か?」など様々な不安の訴えが聞かれます。時には、現状と合わない不安の訴えが聞かれることがあります。病棟スタッフが話をうかがい、できる範囲ですが対応する事で不安な表情が和らぐ場合があります。

人は、わからないということに不安や恐怖を感じます。認知症の人も、わからないことに強い不安を抱いています。しかし、そのことを周囲に訴えても、「認知症だから説明してもわからない」「伝わらない」といったような認知症に対する間違ったイメージから適切な対応ができていない場合があります。そのような状況になると、認知症の人の不安は増し、認知症の周辺症状が悪化

Vol.6 不安



します。私が思う適切な対応とは、認知症に対する間違ったイメージを持たず、普段通り説明や会話をして対応することです。

普段通り対応するという事は認知症の人の人格や尊厳を尊重し守ることにつながると思います。認知症であっても「一人の人」として接することが大切です。

これからも一緒に認知症について考えていきましょう。

3病棟(認知症治療病棟)
看護師長 新内 裕



やまびこの里



クリスマスパーティー

12月に入り、やまびこの里でも各ユニットでクリスマスパーティーを開催させていただきました。1階ではスタッフによるハンドベル演奏を披露♪少ない時間で特訓を重ねた甲斐あって、演奏後入居者さまから「80点!」「100点!」と嬉しい言葉と拍手に包まれました。2階ではスタッフが指揮者となり、入居者さまにハンドベルを演奏していただきました。黒子のスタッフも入居者さまも一生懸命♪皆の力が一つになり素敵な演奏となりました。両ユニット共、クリスマスソングを歌ったりケーキを食べながら談笑したり、とても楽しく過ごしました。スタッフにとっては皆さまの笑顔が一番のクリスマスプレゼントです。幸せな一日をありがとうございます!



紅葉狩りドライブ

すみれユニットで紅葉を見に野呂山までドライブに行ってきました。真っ赤に色付いた紅葉、青い空と瀬戸内の海、景色が見えた瞬間、皆さま「わあっ!」と声を出されていました。ピジターセンターでお土産を買い、野呂山ドライブを満喫することが出来ました。